

令和 2（2020 年）年における島田市の人口動向

<人口の動き※>

- R1.12 末人口 98,282 人（うち外国人 1,410 人）、R2.12 末人口 97,748 人（うち外国人 1,479 人）
- 前年比の人口増減は、603 人減（日本人のみ）、534 人減（外国人含む）
- 自然動態（△590 人）、社会動態（△14 人）（日本人のみ）
- 自然動態（△584 人）、社会動態（+69 人）（外国人含む）
- 人口全体に占める外国人の比率は 1.51%で、平成 26（2014）年から継続で年々増加傾向
- 外国人は、昨年に引き続き転入超過（+83 人）（令和 2 年：転入 263 人、転出 180 人）
- 外国人は、平成 30（2018）年～令和 2（2020）年の 3 年で毎年平均 111 人ずつ増加

※ 厚労省、総務省、市民課が公表する 3 種類の数値を使用しており、それぞれ集計する時点が異なる。

■自然増減・社会増減の推移（日本人のみ）

自然動態について、直近 3 年の平均は年間 555 人の減少であり、平成 8（1996）年以降において、出生は平均で年間 13 人の減少傾向にあるのに対して、死亡は平均で年間 15 人の増加傾向であり、平成 13（2001）年以降、自然減の傾向となっています。

社会動態については、平成 8（1996）年以降、転出が転入を上回る「転出超過」の傾向で、平均 164 人の転出超過で推移しています。直近 3 年において、転入は平均で年間 2,213 人、転出は 2,273 人であり、平均 61 人の転出超過となり、超過人数は過去 24 年の平均より 103 人程度少なくなっています。

市全体でみると平成 13（2001）年以降、「自然減」と「転出超過」により「減少傾向」で推移をしています。

■社会増減の推移（外国人含む）

直近 3 年において、転入は平均で年間 2,560 人、転出は 2,497 人であり、平均 63 人の転入超過となっています。近年では、日本人のみの社会増減より外国人を含む人口増減の方が転入超過傾向となり、人口推移において外国人人口の増加が影響を与えています。

（厚労省人口動態調査、総務省住民基本台帳人口移動報告、島田市住民基本台帳）

■島田市 出生・死亡・転入・転出の推移表

(人)

		自然増減（日本人のみ）			社会増減（日本人のみ）			社会増減（外国人含む）		
		出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	転入	転出	社会増減
H8	1996年	912	754	158	3,071	3,315	-244			
H9	1997年	929	776	153	3,114	3,205	-91			
H10	1998年	906	784	122	2,664	3,130	-466			
H11	1999年	867	831	36	2,783	3,092	-309			
H12	2000年	831	829	2	2,970	3,125	-155			
H13	2001年	861	887	-26	2,987	3,095	-108			
H14	2002年	854	865	-11	2,815	3,045	-230			
H15	2003年	843	847	-4	2,902	3,118	-216			
H16	2004年	840	865	-25	3,081	3,072	9			
H17	2005年	853	967	-114	2,796	2,774	22			
H18	2006年	810	921	-111	2,484	2,751	-267			
H19	2007年	884	933	-49	2,597	2,814	-217			
H20	2008年	876	989	-113	2,497	2,693	-196			
H21	2009年	790	1,109	-319	2,367	2,463	-96			
H22	2010年	815	1,080	-265	2,168	2,416	-248			
H23	2011年	788	1,061	-273	2,207	2,336	-129			
H24	2012年	792	1,154	-362	2,298	2,407	-109			
H25	2013年	776	1,065	-289	2,265	2,563	-298			
H26	2014年	719	1,130	-411	2,288	2,359	-71			
H27	2015年	748	1,157	-409	2,277	2,407	-130	2,649	2,712	-63
H28	2016年	680	1,143	-463	2,158	2,275	-117	2,591	2,574	17
H29	2017年	701	1,249	-548	2,041	2,293	-252	2,459	2,642	-183
H30	2018年	657	1,167	-510	2,263	2,360	-97	2,633	2,593	40
R1	2019年	645	1,209	-564	2,222	2,293	-71	2,632	2,551	81
R2	2020年	610	1,200	-590	2,153	2,167	-14	2,416	2,347	69

自然増減：厚労省人口動態調査（2018 年以降は見込み数値）

社会増減：総務省住民基本台帳人口移動報告（日本人のみ）、島田市住民基本台帳（外国人含む）

<自然増減（日本人のみ）>

- 平成 29(2017)年度に 1 年当たりの自然減少数が 500 人を初めて超え、引き続き減少傾向
- 平成 13(2001) 年から出生より死亡が多くなった

出生 799 人（平成 8 年から令和 2 年までの 25 年平均）

916 人（平成 8 年から平成 10 年までの 3 年平均） で減少傾向

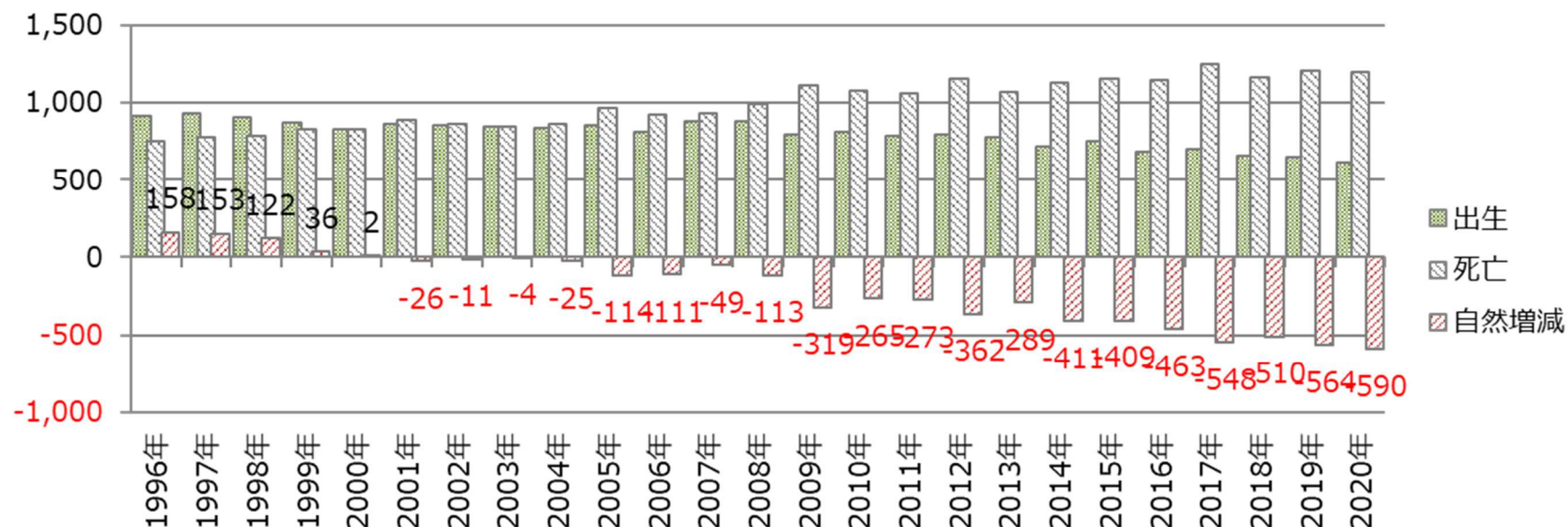
637 人（平成 30 年から令和 2 年までの 3 年平均）

死亡 999 人（平成 8 年から令和 2 年までの 25 年平均）

771 人（平成 8 年から平成 10 年までの 3 年平均） で増加傾向

1,192 人（平成 30 年から令和 2 年までの 3 年平均）

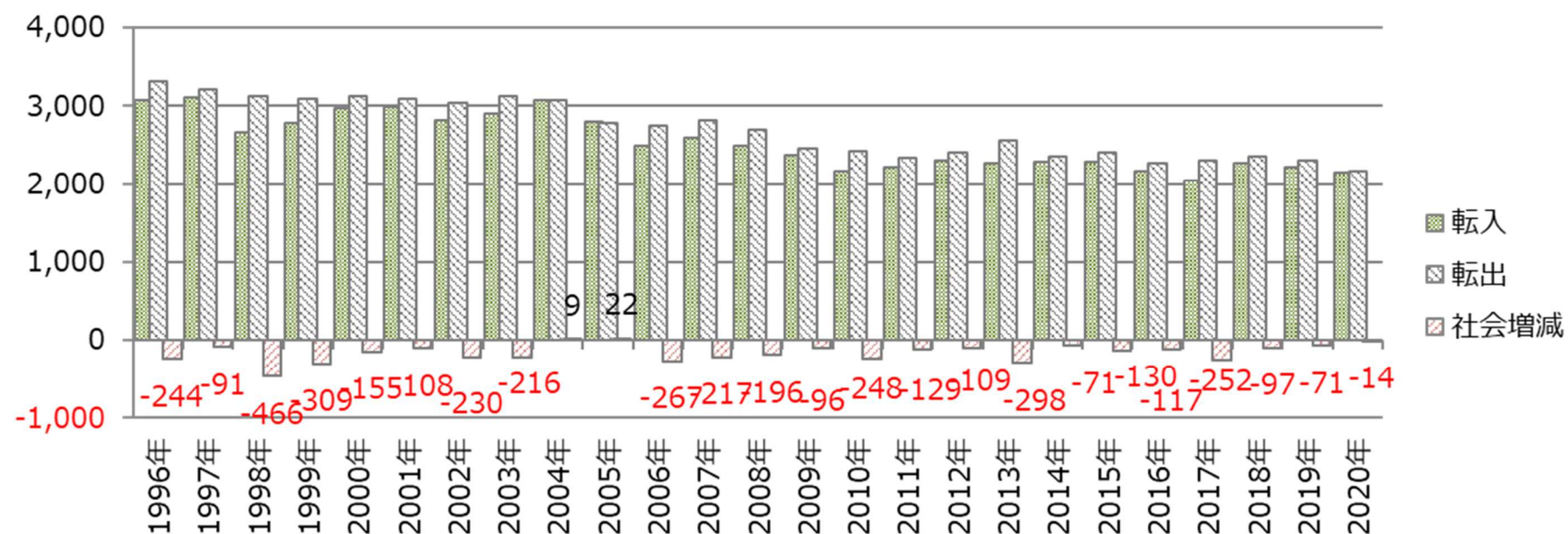
自然増減推移のグラフ



<社会増減（日本人のみ）>

- 平成8年以降の平均で転入が年間 2,539 人程度、転出が 2,703 人程度、転出超過△164 人で推移
- 過去6年でみると、転入が平均で年間 2,186 人程度、転出が 2,299 人程度、転出超過△114 人で推移
- 過去3年でみると、転入が平均で年間 2,213 人程度、転出が 2,273 人程度で、転出超過△61 人で推移

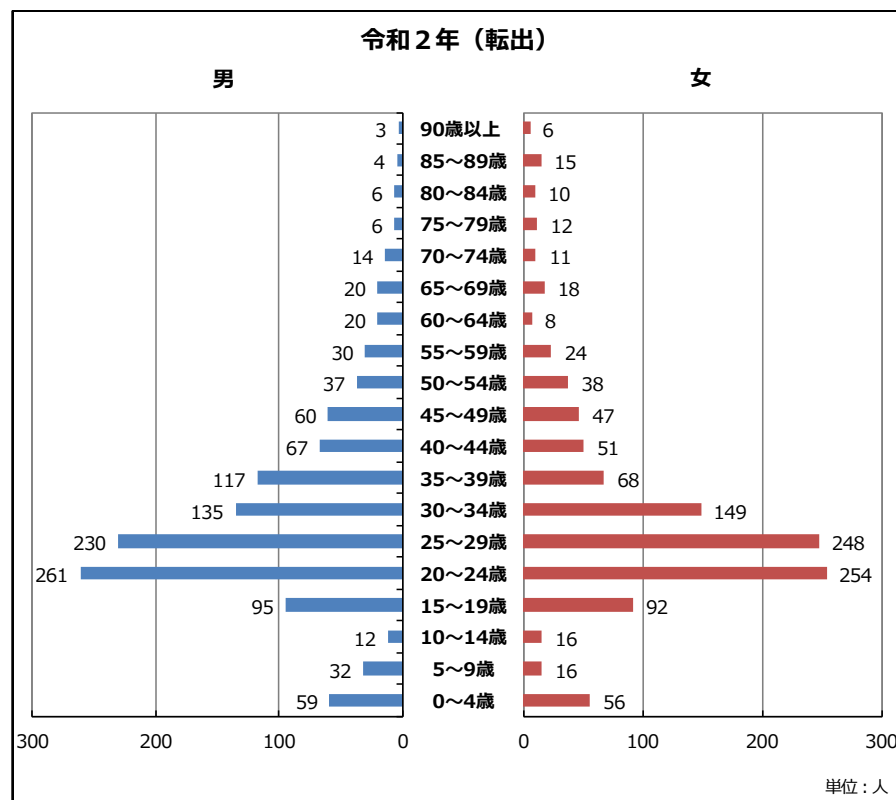
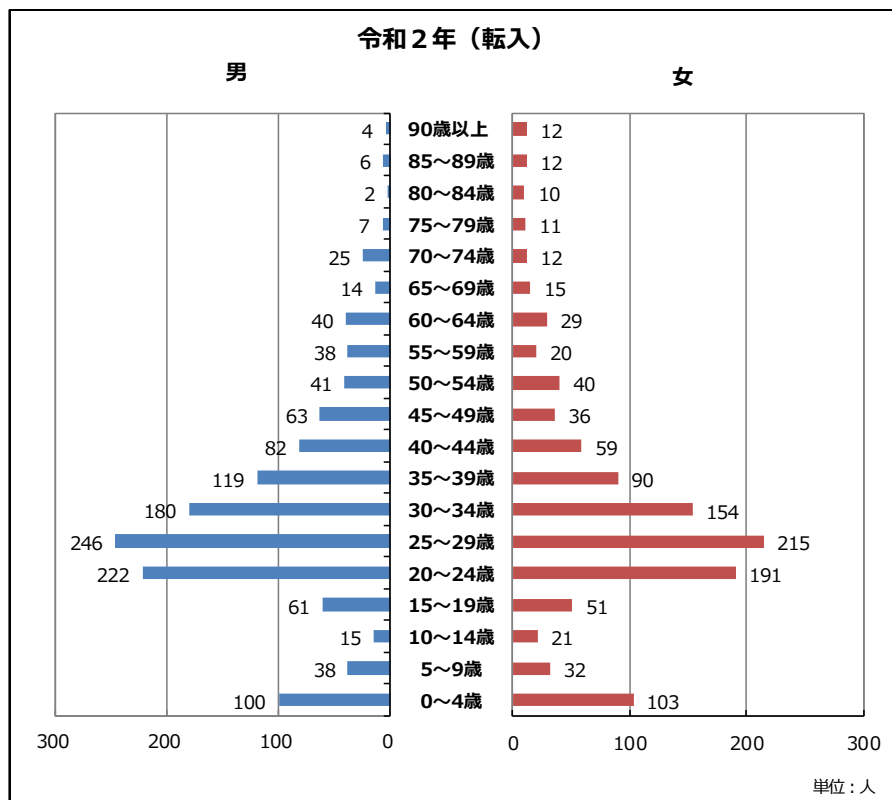
社会増減推移のグラフ



<年齢別男女別移動>

- 10 歳代後半から 20 歳代前半で大幅な転出超過
- 20 歳代後半は、女性においては転出超過傾向（33 人減）であるが、男性においては転入超過傾向（16 人増）
- 9 歳以下、30 歳代においては 7 年連続で転入超過傾向（9 歳以下：110 人増、30 歳代：74 人増）

■転入・転出の性別・年齢別構成



＜県内外人口移動＞

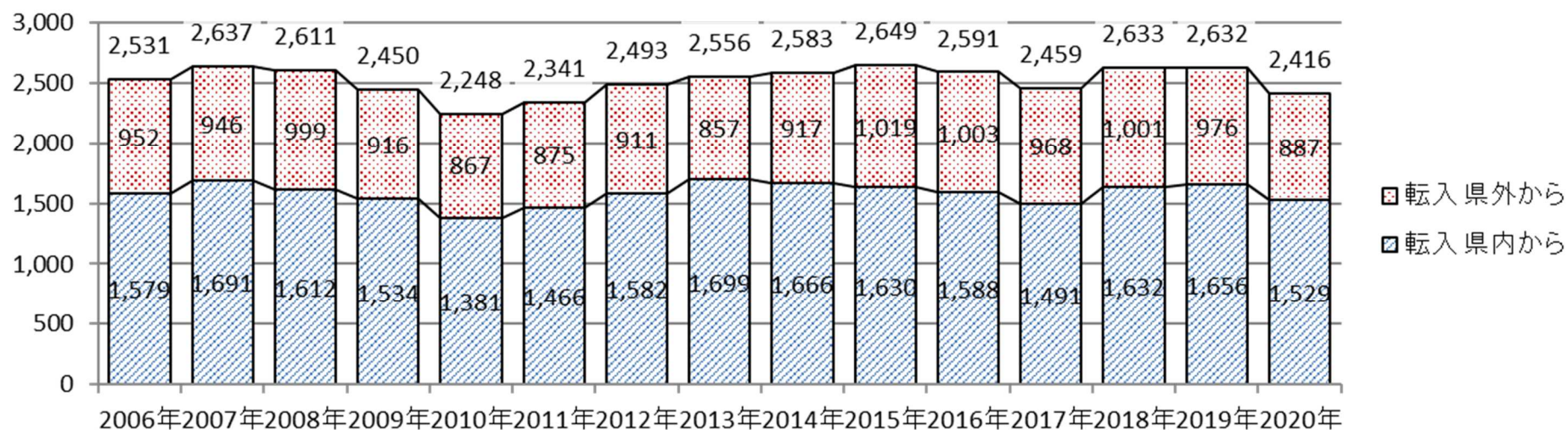
- 転入、転出ともに県内の移動がもっとも多い
- 平成 26 年（2014）以降、平成 29 年（2017）に初めて県内からの社会増減が転出超過となったが、平成 30 年（2018）以降は再び転入超過となった

■県内外別にみた人口移動の最近の状況

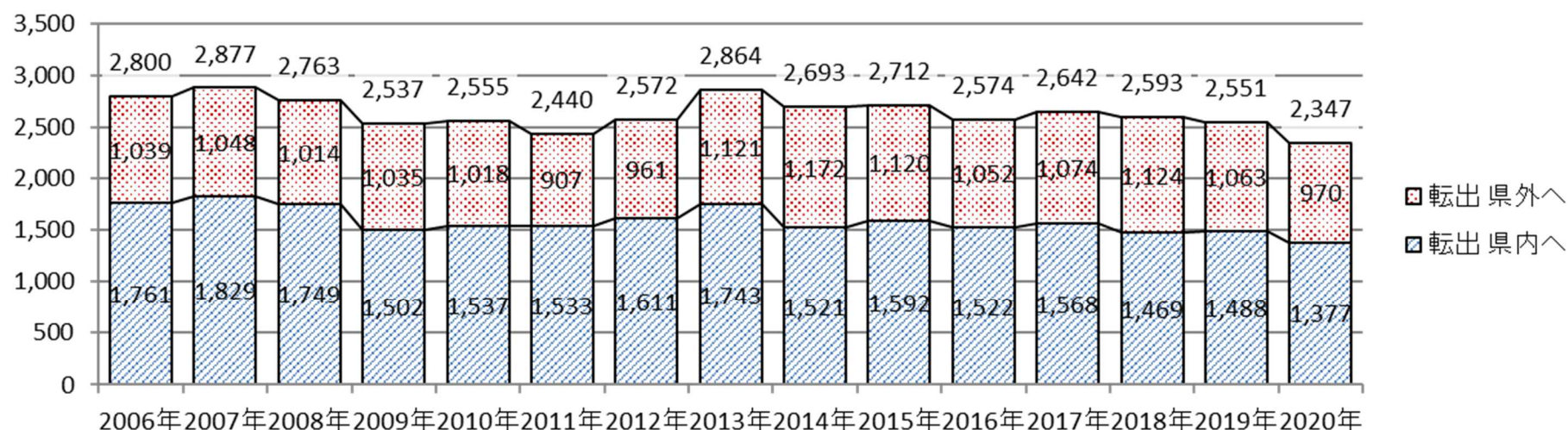
転入転出の状況を見ると、静岡県内での転入と転出が多いことがわかります。県内外別にみた人口移動の状況をみると、転入は平成 22（2010）年を底として回復傾向に転じています。一方、転出は平成 23（2011）年まで減少傾向にありましたが、平成 24（2012）年以降増加し、近年は同水準でほぼ横ばいとなっています。県内での純移動は平成 29（2017）年に減少に転じたものの、平成 30（2018）年に増加となりました。

■島田市 県内外別にみた人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

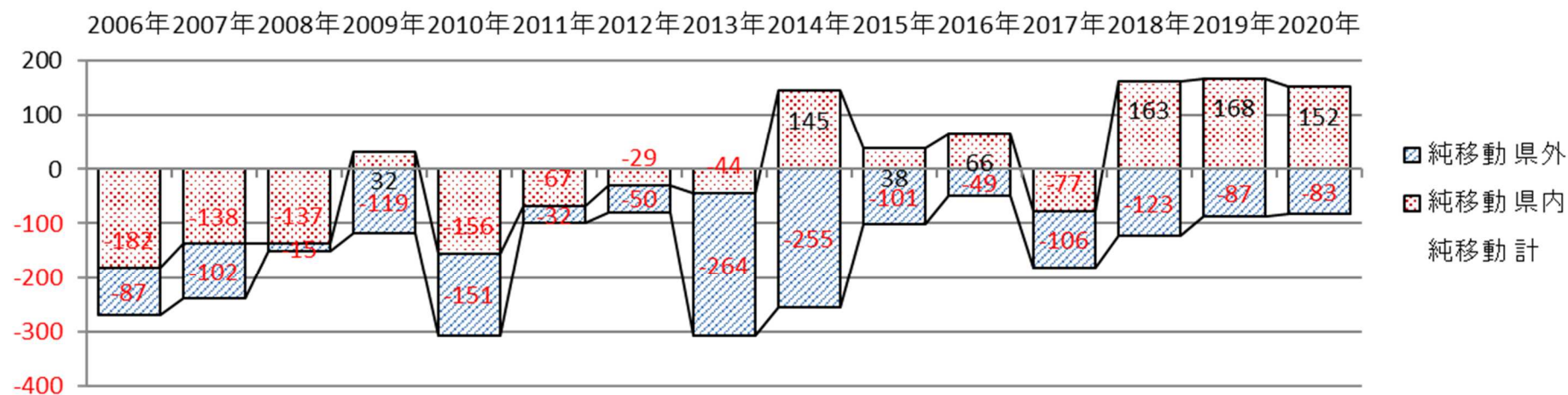
【転入数】（人）



【転出数】(人)



【純移動数】(人)



県内外別 人口移動内訳表

(人)

	転入			転出			純移動		
	県内から	県外から	計	県内へ	県外へ	計	県内	県外	計
2006年	1,579	952	2,531	1,761	1,039	2,800	-182	-87	-269
2007年	1,691	946	2,637	1,829	1,048	2,877	-138	-102	-240
2008年	1,612	999	2,611	1,749	1,014	2,763	-137	-15	-152
2009年	1,534	916	2,450	1,502	1,035	2,537	32	-119	-87
2010年	1,381	867	2,248	1,537	1,018	2,555	-156	-151	-307
2011年	1,466	875	2,341	1,533	907	2,440	-67	-32	-99
2012年	1,582	911	2,493	1,611	961	2,572	-29	-50	-79
2013年	1,699	857	2,556	1,743	1,121	2,864	-44	-264	-308
2014年	1,666	917	2,583	1,521	1,172	2,693	145	-255	-110
2015年	1,630	1,019	2,649	1,592	1,120	2,712	38	-101	-63
2016年	1,588	1,003	2,591	1,522	1,052	2,574	66	-49	17
2017年	1,491	968	2,459	1,568	1,074	2,642	-77	-106	-183
2018年	1,632	1,001	2,633	1,469	1,124	2,593	163	-123	40
2019年	1,656	976	2,632	1,488	1,063	2,551	168	-87	81
2020年	1,529	887	2,416	1,377	970	2,347	152	-83	69

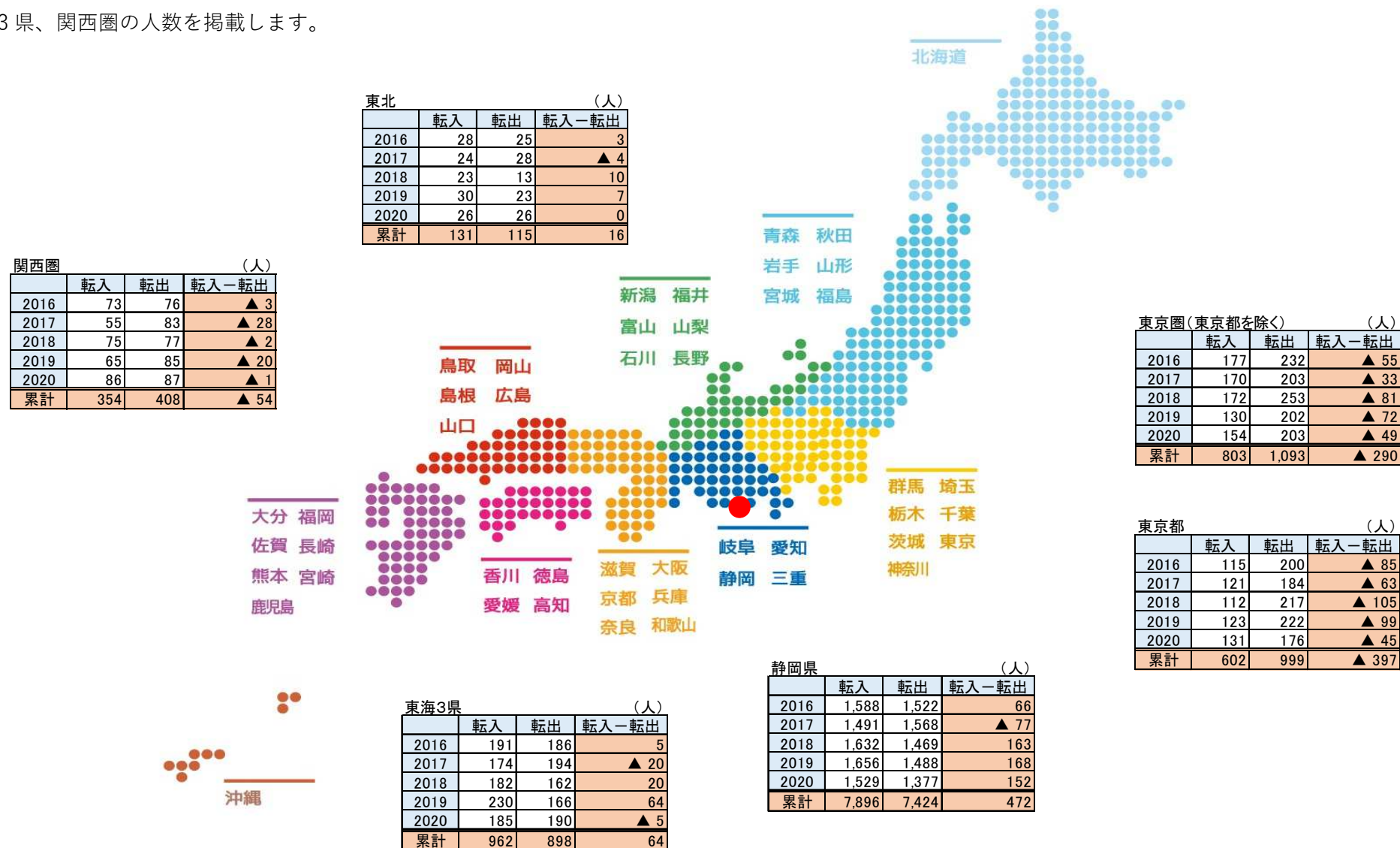
(住民基本台帳より集計)

＜県外人口移動＞

- 転出超過数が最も多いのは、東京都、続いて東京都を除く東京圏

■地域ブロック別人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の島田市の社会動態について、地域ブロック別に集計し、東北、東京圏（東京都を除く）、東京都、静岡県、東海 3 県、関西圏の人数を掲載します。



<県外人口移動>

- 平成 28(2016)年以降、転入超過上位 5 県は、岐阜県、茨城県、栃木県、福島県、奈良県
- 平成 28(2016)年以降、転出超過上位 5 府県は、神奈川県、埼玉県、京都府、千葉県、大阪府

■都道府県別人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の島田市の社会動態について、都道府県別に集計し、転入者－転出者超過の割合が大きい道府県を抜粋して掲載します。（東京都と静岡県は前ページを参照）

（県外移動）転入超過上位 5 県

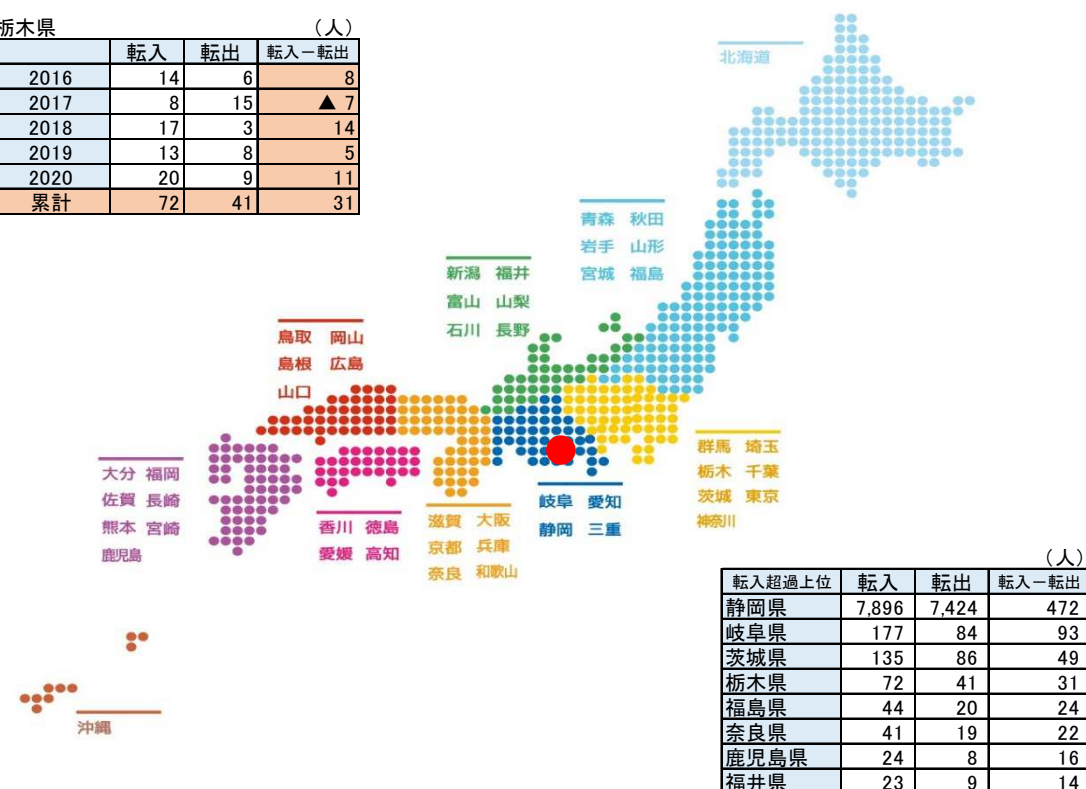
	転入	転出	転入－転出
2016	45	12	33
2017	24	24	0
2018	48	12	36
2019	45	22	23
2020	15	14	1
累計	177	84	93

	転入	転出	転入－転出
2016	24	17	7
2017	45	16	29
2018	25	18	7
2019	15	9	6
2020	26	26	0
累計	135	86	49

	転入	転出	転入－転出
2016	14	6	8
2017	8	15	▲ 7
2018	17	3	14
2019	13	8	5
2020	20	9	11
累計	72	41	31

	転入	転出	転入－転出
2016	5	6	▲ 1
2017	11	3	8
2018	11	1	10
2019	5	6	▲ 1
2020	12	4	8
累計	44	20	24

	転入	転出	転入－転出
2016	15	2	13
2017	5	8	▲ 3
2018	6	4	2
2019	7	2	5
2020	8	3	5
累計	41	19	22



(県外移動) 転出超過上位5府県

神奈川県 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	80	134	▲ 54
2017	105	106	▲ 1
2018	89	154	▲ 65
2019	73	121	▲ 48
2020	84	116	▲ 32
累計	431	631	▲ 200

埼玉県 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	45	52	▲ 7
2017	31	56	▲ 25
2018	36	53	▲ 17
2019	23	37	▲ 14
2020	45	44	1
累計	180	242	▲ 62

京都府 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	9	18	▲ 9
2017	8	24	▲ 16
2018	11	27	▲ 16
2019	12	20	▲ 8
2020	10	15	▲ 5
累計	50	104	▲ 54

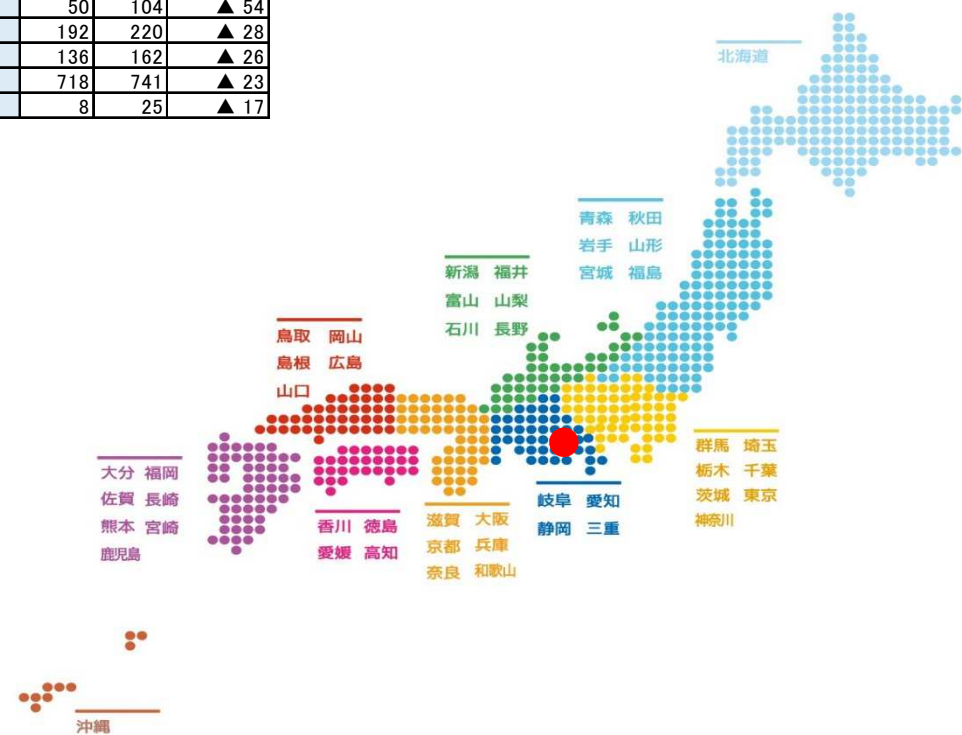
千葉県 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	52	46	6
2017	34	41	▲ 7
2018	47	46	1
2019	34	44	▲ 10
2020	25	43	▲ 18
累計	192	220	▲ 28

大阪府 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	30	34	▲ 4
2017	24	32	▲ 8
2018	27	23	4
2019	18	37	▲ 19
2020	37	36	1
累計	136	162	▲ 26

転出超過上位	転入	転出	転入－転出
東京都	602	999	▲ 397
神奈川県	431	631	▲ 200
埼玉県	180	242	▲ 62
京都府	50	104	▲ 54
千葉県	192	220	▲ 28
大阪府	136	162	▲ 26
愛知県	718	741	▲ 23
宮崎県	8	25	▲ 17



＜県内人口移動＞

- 平成 28(2016)年以降、転入超過数上位 5 市町は、牧之原市、川根本町、吉田町、焼津市、御前崎市
- 平成 28(2016)年以降、転出超過数上位 5 市町は、静岡市、掛川市、菊川市、袋井市、沼津市

■県内人口移動の最近の状況（住民基本台帳から集計）

平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の島田市の社会動態について、市町別に集計し、転入者－転出者超過の割合が大きい 10 市町を抜粋して掲載します。

（県内移動）転入超過上位 5 市町

	転入	転出	転入－転出
2016	126	76	50
2017	112	67	45
2018	136	68	68
2019	117	67	50
2020	120	61	59
累計	611	339	272

	転入	転出	転入－転出
2016	61	15	46
2017	69	19	50
2018	53	26	27
2019	40	22	18
2020	48	19	29
累計	271	101	170

	転入	転出	転入－転出
2016	124	84	40
2017	105	80	25
2018	143	112	31
2019	131	86	45
2020	118	112	6
累計	621	474	147

	転入	転出	転入－転出
2016	225	207	18
2017	191	222	▲ 31
2018	213	169	44
2019	221	182	39
2020	204	170	34
累計	1,054	950	104

	転入	転出	転入－転出
2016	26	17	9
2017	14	25	▲ 11
2018	28	12	16
2019	26	12	14
2020	37	7	30
累計	131	73	58

転入超過上位	転入	転出	転入－転出
牧之原市	611	339	272
榛原郡川根本町	271	101	170
榛原郡吉田町	621	474	147
焼津市	1,054	950	104
御前崎市	131	73	58



(県内移動) 転出超過上位 5 市町

静岡市 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	257	290	▲ 33
2017	243	298	▲ 55
2018	266	323	▲ 57
2019	271	305	▲ 34
2020	293	254	39
累計	1,330	1,470	▲ 140

掛川市 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	95	110	▲ 15
2017	84	95	▲ 11
2018	65	98	▲ 33
2019	74	102	▲ 28
2020	89	78	11
累計	407	483	▲ 76

菊川市 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	56	40	16
2017	47	43	4
2018	37	47	▲ 10
2019	42	64	▲ 22
2020	42	54	▲ 12
累計	224	248	▲ 24

袋井市 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	20	28	▲ 8
2017	30	37	▲ 7
2018	32	32	0
2019	32	23	9
2020	30	44	▲ 14
累計	144	164	▲ 20

沼津市 (人)

	転入	転出	転入－転出
2016	14	18	▲ 4
2017	14	19	▲ 5
2018	19	17	2
2019	22	20	2
2020	21	32	▲ 11
累計	90	106	▲ 16

(人)

転出超過上位	転入	転出	転入－転出
静岡市	1,330	1,470	▲ 140
掛川市	407	483	▲ 76
菊川市	224	248	▲ 24
袋井市	144	164	▲ 20
沼津市	90	106	▲ 16

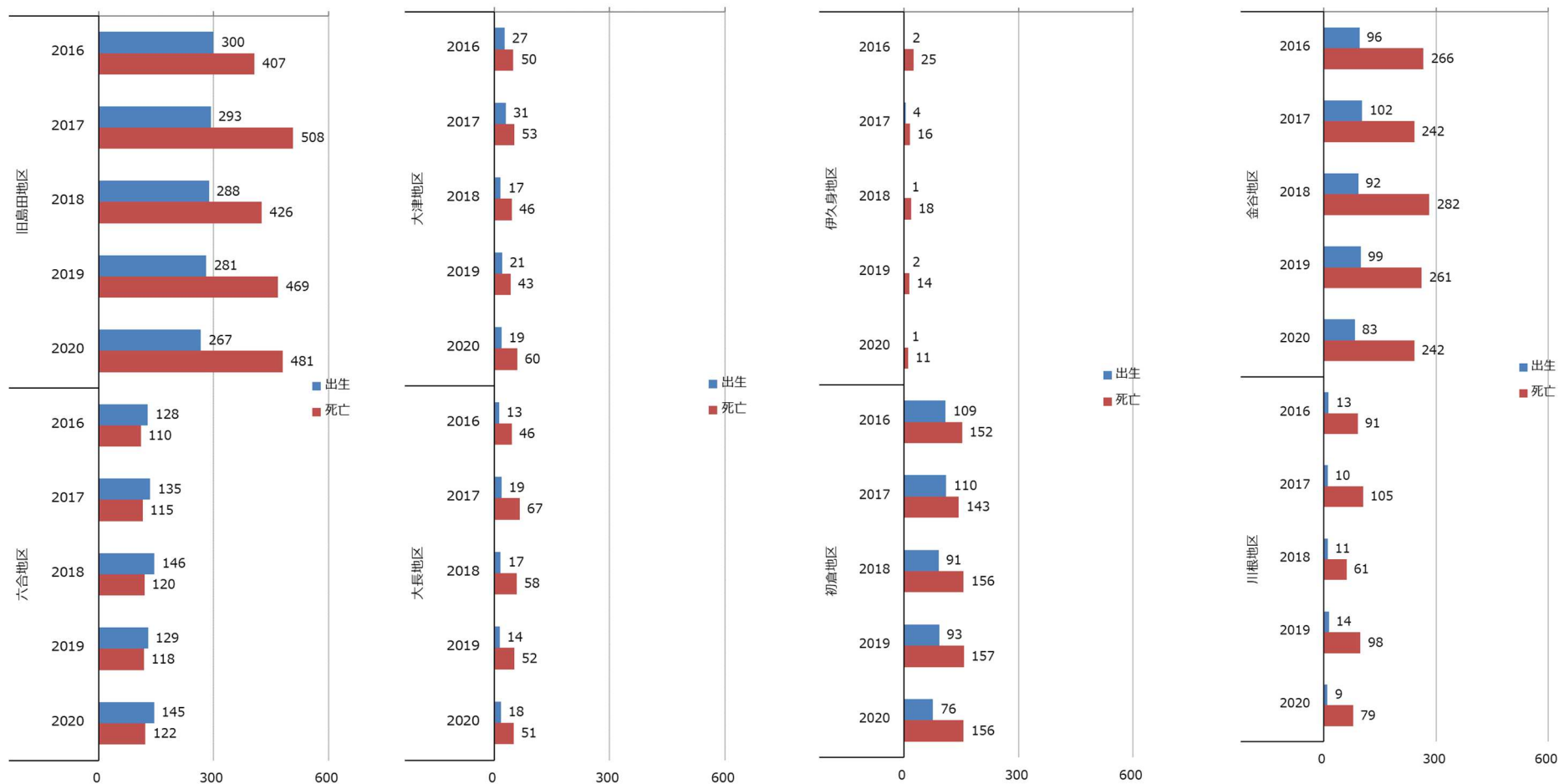


＜市内地区別自然増減＞

- 5年連続で自然増加した地区は、六合地区のみ
- 六合以外の地区では、5年連続して自然減少している

■島田市内地区別の人口移動の状況（住民基本台帳から集計）

平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の島田市内の出生数、死亡数について、地区別に掲載します。

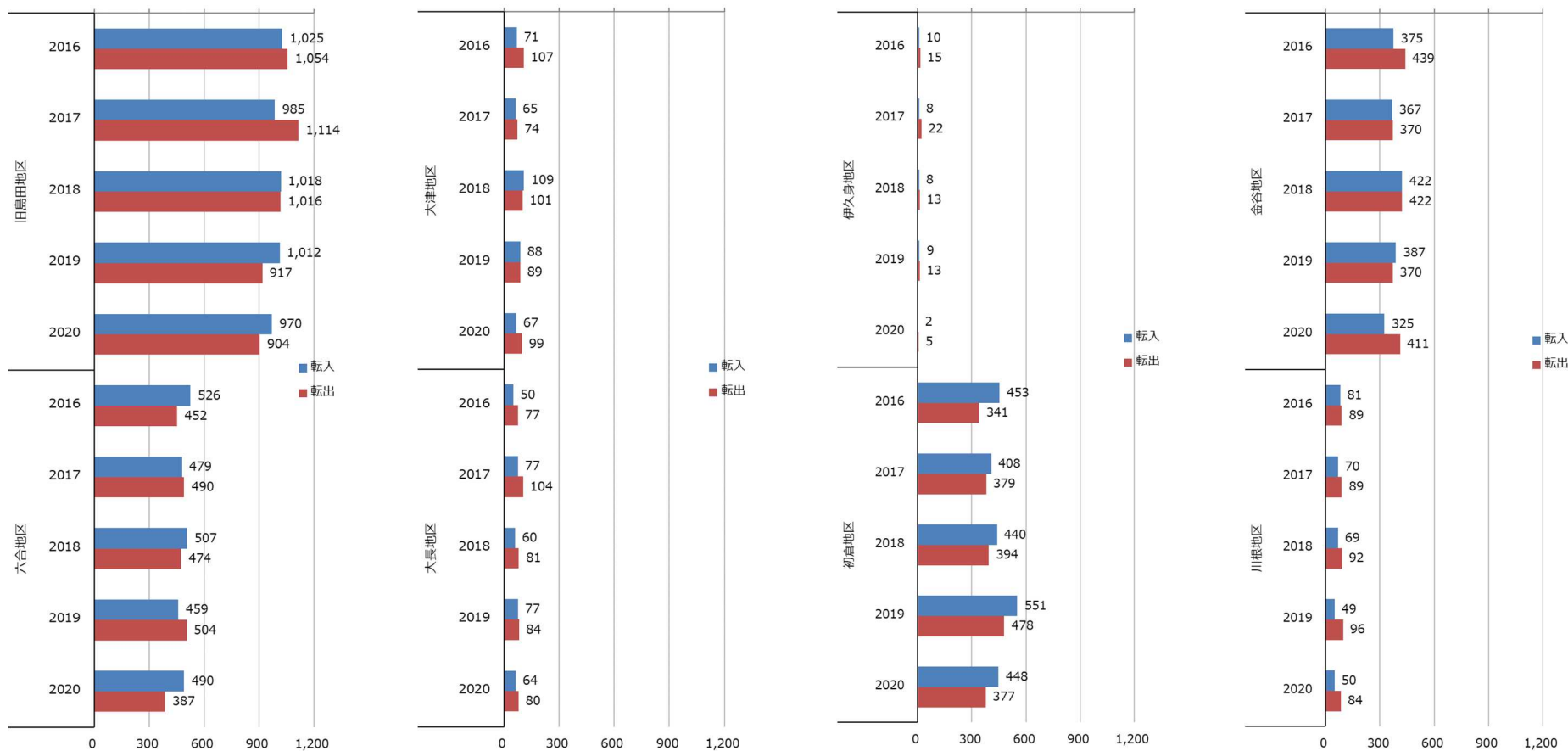


<市内地区別社会移動増減>

- 令和2（2020）年に増加した地区は、初倉、六合、旧島田地区
- 5年連続で増加した地区は、初倉地区のみ

■島田市内地区別の人口移動の状況（住民基本台帳から集計）

平成28（2016）年から令和2（2020）年の島田市内の市外・転入者、転出者について、地区別に掲載します。

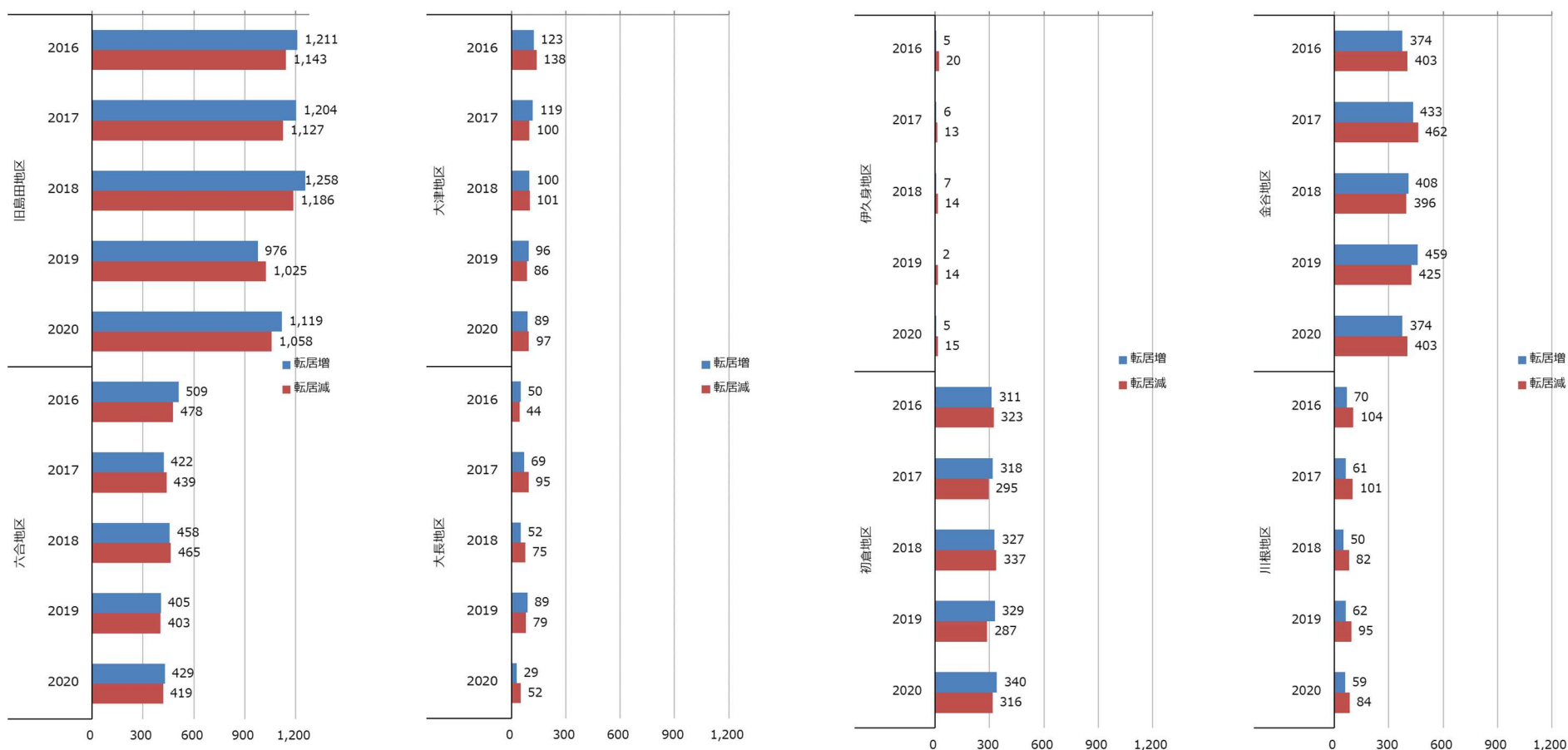


＜市内地区別転居増減＞

- 令和2（2020）年に増加した地区は、旧島田、初倉、六合地区
- 5年連続で減少した地区は、川根、伊久身地区

■島田市内地区別の転居の状況（住民基本台帳から集計）

平成28（2016）年から令和2（2020）年の島田市内の市内転居者について、地区別に掲載します。



平成 28（2016）年から令和 2（2020）年の地区別の市外・転入者－転出者、市内・転居入－転居出の増減数、出生－死亡の増減数を掲載します。

